



# ふれあい 放水路

2003  
(平成15年)  
第117号  
12月



## 冬の花 シクラメン

師走に入り、年末年始にむけての準備が始まる中、この時期好まれる鉢花としてすっかり定着したシクラメンが花屋の店先に並べられました。

シクラメンは、和名を「カガリバナ」といい、花びらが上に反り返った形が篝火かき火に見えることからその名がついたと言われています。最近では品種改良も進み、定番のピンクや白に加え、パステルカラーなど淡い色合いのものから形や大きさも様々な花びらをつけたものが出回るようになりました。

写真のシクラメンは出雲農林高校で栽培されたもので、全体でおよそ五〇〇㎡のハウスに二〇〇〇鉢が栽培されています。これらの鉢は高校で行われる農業祭で販売され、毎年好評を得ているということです。

冬を代表する花シクラメンはその鮮やかな色彩で私たちの目を楽しませてくれることでしょう。

# 『しまね建設技術展2003』開催!!

## ～描こう つくろう 地域の未来～

11月14日、15日の両日、松江市のくにびきメッセ大展示場において国土交通省・日本道路公団・島根県・松江市の共催による『しまね建設技術展2003』を開催しました。

このイベントは、11月18日の土木の日にちなみ、「描こう つくろう 地域の未来」をテーマにおよそ70の土木・建設関連企業や団体が集まり、それぞれの建設技術を広く一般の方々に紹介し、公共事業に対する理解を深めていただくことを企画したもので、今年で4回目を数えます。

また、併せてラジオの公開生放送やテレビで子供たちに人気のキャラクターショー、大道芸人のパフォーマンスショーや特産品販売なども行われ、会場には開催両日合わせておよそ5,000人の方々に御越しいただきました。たくさんのご来場ありがとうございました!!



開会式



斐伊川放水路・大橋川改修事業などを分かりやすくパネルで展示。  
たくさんの方が押し寄せました!!



テレビでお馴染みの子供たちのヒーローがお目見え!!  
記念撮影会をしました。



▲ラジオの公開生放送



神戸川に生息する魚の模型を展示。  
国の天然記念物「オオサンショウウオ」や毎年神戸川に上ってくる「サケ」などを模型で紹介。



国土交通省の除雪車やパトロールカーの展示・試乗会を行いました。



治水事業の鍵となるダムや放水路の効果について実際に水が流れる水理模型を使って説明。みなさん興味津々の様子でご覧になっていました。



▲大道芸人のパフォーマンス

パソコンを使って洪水が起こるしくみをご覧いただきました。



はくちょう号に乗って大橋川見学ツアーへ!水質調査を体験。

# ふれあい 放水路

通信

## 日頃の感謝の気持ちを込めて 斐伊川放水路二斉清掃

十二月十八日

斐伊川放水路事業用地内の二斉清掃が行われました。

これは、斐伊川放水路事業の施工業者で構成している斐伊川放水路安全協議会が実施したもので、日頃、工事施工の際に近隣住民の方々にご協力頂いていることに対し、作業員自ら感謝の気持ちを表すとともに、ゴミ等をなくすことで不法投棄等が行われない環境整備を目指して昨年からの取り組みを続けているものです。

この日は関係者約百四十名で、現在架け替え工事の進んでいる境橋周辺の清掃が行われ、橋の欄干などを一本一本丁寧に雑巾がけし、道路沿いに生えた雑草の草刈りや堤防沿いのゴミ拾い、掃き掃除に取り組みました。清掃は約二時間にわたって行われ、橋や周辺道路など見違えるようにきれいになりました。



## 木の村橋

### 架設工事状況

現在、新しい木の村橋の架設工事を行っています。

新しい木の村橋は、橋長二〇・五m、幅員(車道)四・〇mの新宮川を渡河する橋で、平成十五年三月から工事に着手し、十一月末まで下部工(橋台)、橋桁の工場製作、現場架設までが完了しました。引き続き、橋面工事、取付道路の施工を進めていきます。

桁の架設は、河川内にベント(橋桁を支える支保工)を設置し、両岸からトラッククレーンにより二回に分けて架設しました。



### 斐伊川放水路の工事实施状況 (平成15年11月以降の発注工事)

工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 中南他護岸工事	今岡工業(株)	自 H15年12月20日 至 H16年3月25日
斐伊川放水路 崎屋地区他用地管理工事	(株)谷本組	自 H15年12月20日 至 H16年3月31日
斐伊川放水路 境島低水護岸工事	(株)伏光組	自 H15年12月25日 至 H16年3月25日
斐伊川放水路 古志低水護岸工事	大福工業(株)	自 H15年12月23日 至 H16年3月25日

### 国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5丁目1番地  
☎(0853)21-1850  
メールアドレス E-mail: izumo@info.cgr.mlit.go.jp  
ホームページ http://www.cgr.mlit.go.jp/izumo/homepage.htm

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当  
放水路工事業 事業対策官